

「Claude Fable 5」停止の事実関係と今後の影響

— 日本の IP 戦略実務者向け包括分析 —

Claude Opus 4.8

2026 年 6 月 15 日 作成

情報基準日：2026 年 6 月 15 日（本件は進行中の事案）

要旨（TL;DR）

- 「Claude Fable 5」は実在し、2026 年 6 月 12 日（米東部時間 17 時 21 分）に米商務省の輸出管理指令を受けて、姉妹モデル Claude Mythos 5 とともに世界の全ユーザー向けに停止された^{1,2}。停止理由は「外国人によるアクセス禁止」という国家安全保障上の指令であり、安全性の根本的欠陥や技術的故障ではなく、Fable 5 の「ジェイルブレイク（脱獄）」をめぐる規制・地政学的判断が直接の引き金である^{1,5}。Anthropic は「誤解」だとして復旧を目指している¹。
- 影響は Anthropic 単体に留まらない。Opus 4.8 など他モデルは稼働を継続する一方、フロンティア AI が「軍需品（munition）」並みに国家統制下に置かれ得る前例が確立した^{5,6}。カナダ・EU・インド・日本など各国で「AI 主権（ソブリン AI）」論が一気に加速している^{6,23}。
- IP 実務への最大の含意は「特定モデルへの依存リスク」と「機密保持要件との衝突」である。Mythos 級モデルは 30 日間のデータ保持が必須でゼロデータ保持（ZDR）が選択できないため、先行技術調査・明細書作成等の守秘義務を要する業務では採用障壁が高い^{19,20}。IP 実務者はモデル非依存（model-agnostic）の体制構築を最優先とすべきである。

主要な発見

第一に、事実関係は一次情報で確認済みである。Anthropic 公式声明、NBC News、Fortune、CNBC、Quartz、TechCrunch 等が一致して報じている^{1,2,3,4,7}。Fable 5 と Mythos 5 は 2026 年 6 月 9 日に公開され（Fable は一般公開、Mythos は限定パートナー向け）、わずか 3 日後の 6 月 12 日に停止された^{7,8}。

第二に、これは「モデルの中止（discontinuation）」ではなく、規制由来の「アクセス停止（suspension）」である。Anthropic は指令に同意できないと明言し、復旧を交渉中であり、再開の可能性は十分に残る¹。

第三に、引き金は Amazon による通報という異例の経緯である。Anthropic 最大の出資者である Amazon の CEO アンディ・ジャシーが、Fable 5 の脆弱性を米政府高官に報告したことが発端と複数メディアが報じている^{14,15,16}。

第四に、競合への波及である。Fable 5 停止により、コーディング等のベンチマークで Fable 5 に劣る OpenAI の GPT-5.5 が消去法で最上位の利用可能モデルとなった⁶。

第五に、日本を含む各国の AI ガバナンス・主権論への直接的影響である。日本は既に金融庁主導で「日本版 Project Glasswing」的なタスクフォースを設置済みであり、今回の停止は AI 事業者ガイドライン・知財推進計画 2026・プリンシプル・コード等の議論に新たな論点を加える。

第六に、IP 実務では「モデル非依存設計」と「ZDR・機密保持」が二大論点となる。Mythos 級モデルの 30 日データ保持義務は ZDR 不可であり、特許実務の守秘要件と構造的に衝突する^{19,20,18}。

詳細

1. 停止の事実関係と経緯

タイムラインは以下のとおりである。

- 2026 年 4 月 7 日：Anthropic が「Claude Mythos Preview」を発表。サイバーセキュリティ能力が突出した汎用モデルとして、限定研究プレビュー「Project Glasswing」を通じてのみ提供^{10,11}。立ち上げパートナーは AWS、Apple、Google、JPMorganChase、Microsoft、NVIDIA 等の約 50 組織¹¹。
- 2026 年 6 月 2 日：Project Glasswing を 15 か国以上の約 150 組織へ拡大¹¹。
- 2026 年 6 月 9 日：Claude Fable 5 (Mythos 級の一般公開版、安全ガードレール付き) と Claude Mythos 5 (限定版) を公開。Fable 5 は主要ベンチマークでほぼ最高性能、100 万トークンのコンテキスト、入力 100 万トークン 10 ドル・出力 50 ドル^{8,9,13}。
- 2026 年 6 月 12 日 17:21 (米東部時間)：商務長官が Anthropic CEO 宛に書簡を送付。外国人 (外国籍従業員を含む) による Fable 5・Mythos 5 へのアクセスを禁止する輸出管理指令を発令。Anthropic は外国人のみを実時間で選別できないため、全ユーザー向けに両モデルを停止した^{1,5}。

用語の関係を整理する。「Mythos (級)」は Opus 級の上位に位置する新しいモデルティアの総称であり¹²、「Mythos Preview」は 2026 年 4 月提供開始のプレビュー、「Project Glasswing」

はそれを重要インフラ防御者に限定提供する取り組み^{10,11}。「Mythos 5」は6月9日公開の限定版、「Fable 5」は Mythos 5 と同一基盤に強力な安全策（サイバー・生物分野のクエリは Opus 4.8 へ自動振替）を加えた一般公開版である^{8,9}。

停止理由の正確な内容について、Anthropic 公式声明によれば、指令は国家安全保障当局を根拠とするが具体的な懸念の詳細は提供されなかった¹。Anthropic の理解では、政府は Fable 5 を「ジェイルブレイク」する手法を把握したと考えている^{1,5}。Anthropic はこれを検証し、以前から既知の軽微な脆弱性が少数特定されただけであり、他の公開モデル（GPT-5.5 を含む）でもバイパスなしに発見可能と反論。数億人に展開された商用モデルを狭いジェイルブレイクの発見を理由にリコールすべきではなく、この基準を業界全体に適用すれば全フロンティアモデル提供者の新規展開を事実上停止させると主張した¹。

Amazon 関与という異例の経緯がある。Wall Street Journal の報道（複数メディアが引用）によれば、Amazon CEO アンディ・ジャシーが、自社研究者が一連のプロンプトで Fable 5 からサイバー攻撃に利用可能な情報を引き出したことを政府高官に報告し、これが指令の引き金となった^{14,15,16}。Amazon は Anthropic に約 130 億ドルを出資する最大の出資者である¹⁶。元 AI 政策責任者デイビッド・サックスは、信頼できるパートナーがジェイルブレイクを持ち込み、政権は修正かモデル撤回を求めたが拒否されたため、不本意ながら輸出管理を発令したと述べた¹⁷。

過去の経緯として、2026 年 2 月にはトランプ政権が Anthropic 製品を連邦機関から排除し「サプライチェーンリスク」に指定、Anthropic が提訴して係争中であり、今回の停止はこの緊張関係の延長線上にある⁵。

2. 関係者・専門家・業界の反応

- Anthropic（アモデイ CEO）：「これは誤解であり、可能な限り早期にアクセスを復旧させる」とし、後に「これはジェイルブレイクではなく、関連研究は防衛・サイバーセキュリティ目的だった」と述べた^{1,5}。
- Box CEO アーロン・レビー：「AI 規制の大きな転換点」。政府が特定モデルを特定用途に強力すぎると判断する意思を示した前例だと指摘²⁴。
- Gary Marcus（AI 批評家）：未検証の脆弱性主張に基づき商用モデルを軍需品扱いする「核オプション」だと批判²⁴。
- 国防総省 CIO：「収益サイクルや IPO 評価額より重要なものがある。アメリカ第一」と政府を支持⁵。

- 業界全般：クラウド型フロンティアモデルは政府の監督と提供者のコンプライアンスの完全な支配下にあるとされ、単一モデル・単一提供者依存の脆弱性が警告された。分散型 AI（ローカル／オープンウェイト）への移行論が噴出し、中国の MiniMax はオープンウェイトモデル M3 の可用性を即座にアピールした⁶。

3. 他の Claude モデル・Anthropic 製品への影響

- 影響を受けないモデル：Opus 4.8、Sonnet 4.6、Haiku 4.5 等は稼働を継続。Opus 4.8 が推奨フォールバック先である^{1,9}。
- 移行措置：API で claude-fable-5 へのリクエストはエラーを返す。新セッションはユーザーのデフォルトモデルまたは Opus 4.8 へフォールバックし、AWS Bedrock・Google Cloud・Microsoft Foundry でも同様に停止、顧客には返金を実施されている^{1,9}。
- データ保持義務：Fable 5・Mythos 5（および同等以上の能力を持つ「対象モデル」）では 30 日間のデータ保持が必須で、従来の ZDR 契約があっても適用される。送信プロンプトと出力は信頼・安全目的で 30 日間保持され（訓練には不使用）、改ざん不能ログ下で少数の承認レビュアーのみが閲覧、30 日後に自動削除される¹⁹。API ドキュメントは「Fable 5・Mythos 5 では ZDR は利用できない」と明記し、ZDR 設定組織のリクエストは 400 エラーを返す²⁰。
- 事業上のタイミング：停止は、Anthropic が 2026 年 6 月 1 日に SEC へ秘密裏に IPO 目論見書を提出した直後（評価額約 9,650 億ドル、2026 年 10 月上場想定）という微妙な時期に発生した²²。

4. 競合・業界全体への波及

- OpenAI GPT-5.5：消去法で最強の利用可能モデルとなったが、ベンチマーク差は大きい。価格は Fable 5 の半額で、EU 等に提供済み⁶。
- Google Gemini 3.1 Pro：推論ベンチマーク首位級かつ低価格・超長文脈・マルチモーダルで競争力を維持⁶。
- オープンウェイト／分散型 AI：政府が突然停止できない点を訴求し、中国 MiniMax M3 等が台頭。分散型 AI トークンが急騰した^{6,23}。
- 各国の主権論：カナダ首相は停止を 2008 年金融危機になぞらえ「特定モデルへの過度の依存」を警告。インドでは約 50 億ドルのソブリン AI 基金が提案され、EU は技術主権パッケージを公表した^{6,23}。

5. AI ガバナンス・規制・安全性の含意と日本の AI 政策

前例としての重大性は大きい。複数の報道が、主要 AI 企業が連邦政府の介入により公開済みモデルをオフラインにした初の事例、米政府が輸出管理権限を用いて商用 AI モデルの世界的停止を強制した初の事例と評価している^{2,3,27}。フロンティアモデルは「ソフトウェア製品」ではなく「デュアルユース技術」として扱われる前例が確立した⁶。Anthropic は長年、強力な政府監督を提唱してきたが、自社が不透明な統制の対象となる「規制ブーメラン」の皮肉も指摘されている²⁴。

日本の AI 政策への示唆は次のとおりである。

- AI 推進法（令和 7 年法律第 53 号）：2025 年 5 月成立・6 月公布、9 月 1 日に全面施行。罰則のない理念法で、内閣に人工知能戦略本部を設置し、人権侵害リスクに国が調査・指導・助言する。今回のような供給途絶リスクは現行法の射程外であり、新たな論点となり得る。
- AI 基本計画（2026 年 2 月閣議決定）・適正性指針：安全性・透明性・産業競争力を一体推進する枠組みであり、フロンティアモデルへの依存リスクは経済安全保障の文脈で再検討が必要となる。
- AI 事業者ガイドライン（第 1.2 版、2026 年 3 月公表）：ソフトロー。AI エージェント・フィジカル AI を新たに対象化し Human-in-the-Loop を明記。今回の事案は「外部依存モデルの可用性リスク」を事業継続計画（BCP）の観点で扱う必要性を示す。
- 金融庁の先行対応：2026 年 4 月、金融担当相が日銀・3メガバンク・東証等と Mythos のサイバーリスクに関するタスクフォース設置で合意（日本版 Project Glasswing）。今回の停止は、この枠組みに「米国モデルへの依存と供給途絶」という新リスクを追加する¹²。
- 知財推進計画 2026・プリンシプル・コード：内閣府は学習データ・透明性・著作権を主眼とするプリンシプル・コード（仮称）案のパブコメを実施したが、今回の事案はフロンティアモデルの可用性・主権も知財戦略上の論点であることを示す。

6. 知的財産（IP）実務への影響

(A) モデル依存リスクの顕在化。特許の先行技術調査、無効化（invalidation）、パテントランドスケープ分析、明細書作成支援等で LLM を活用する場合、今回の事案は最高性能モデルが一夜にして利用不可となり得ることを実証した。教訓は明確で、単一モデル・単一提供者に依存せず、モデル非依存のルーティング層を設計し代替モデルへ即座に切り替えられる体制を構築することである⁶。

(B) 機密保持・ZDR との構造的衝突。これが IP 実務にとって最も重要な論点である。Mythos 級モデルは 30 日データ保持が必須で ZDR 不可であり^{19,20}、Microsoft は公開 2 日後に GitHub Copilot 経由の社内利用を ZDR コンプライアンスとの抵触を理由にブロックした¹⁸。一方、特許実務は高度な守秘義務を伴い、未公開の発明情報をデータ保持・人的レビュー対象のモデルに入力することは重大なリスクとなる。

米国の判例 *United States v. Heppner* (S.D.N.Y., 2026 年 2 月、ラコフ判事) では、消費者版 Claude で作成した防御戦略文書について弁護士特権・ワークプロダクト法理いずれも適用されないと判示された一方、ZDR 等の厳格な機密保持を備えたエンタープライズ級ツールは「実質的に異なる分析」になり得ると示唆された。30 日保持+人的レビューが必須の Mythos 級モデルは、特権を保持しにくい側に分類されやすい。ABA Formal Opinion 512 (2024 年 7 月、米国初の生成 AI に関する正式倫理意見) も、自己学習型 GAI への入力には依頼者のインフォームド・コンセントが必要とし、定型同意では不十分とする。実務的には、守秘義務を要するコア業務では ZDR・SOC2・オンプレミス等を備えた専用 IP ツール (DeepIP、Patlytics 等) を選択すべきだが、バックエンド LLM と Anthropic との契約形態を採用前に確認することが必須である。

(C) 代替モデルの選択肢。(1) Anthropic Opus 4.8 (ZDR 可・稼働継続)、(2) OpenAI GPT-5.5 (ZDR 可・低コスト)、(3) Google Gemini 3.1 Pro (超長文脈・低価格で特許文献の大量処理に有利)、(4) 法務・特許特化ツール (DeepIP、XLSCOUT、Patlytics、Spellbook 等)、(5) オープンウェイトモデルの自社ホスティング (最高水準の機密性、政府が停止不可)。法務タスクの精度は用途別の検証が不可欠である⁶。

(D) AI による先行技術の「爆発」という別軸の論点。AI が大量の先行技術を生成・発見する環境では、特許の新規性・進歩性のハードルが上がり、引用文献数が爆発的に増加し得る²⁵。日本の特許庁も AI アクション・プランで先行技術調査の AI 支援を進め、生成 AI の特許審査業務への適用を技術実証中である。出願人側も、セマンティック検索による言い換えの見破りや異分野文献の組み合わせによる進歩性否定に対応した出願戦略が必要となる。

今後の見通し

- 再開の可能性：高い。Anthropic は「誤解」とし復旧交渉中で、デイビッド・サックスも政権は早期の輸出管理解除を望んでいると述べた。ただし時期は不透明で、政府は技術的根拠を公表していない。予測市場でも復旧時期に関する市場が立てられている^{1,17,26}。

- Anthropic の戦略：IPO（2026 年 10 月想定）を控え早期復旧が経営上不可欠。同時に Mythos 級モデルの「より強力な安全策を開発した上での一般公開」を引き続き目指す²²。
- フロンティア AI 開発への影響：能力それ自体が輸出管理停止の引き金になり得る前例により、各ラボは最高性能モデルが規制で市場から撤去されるリスクを織り込む必要が生じた。安全性を前面に出すメッセージングが逆に介入を招き得るというジレンマも顕在化した^{6,24}。

推奨アクション

即時（今週～1 か月）

1. 自社・自部門の IP ワークフローが特定モデル（特に Claude 系）に単一依存していないか棚卸しし、Opus 4.8・GPT-5.5・Gemini 3.1 Pro へのフォールバック手順を文書化する。
2. 守秘義務を要する業務でデータ保持ポリシーを再確認し、ZDR の保証・バックエンド LLM をベンダーに照会する。Mythos 級モデルは ZDR 不可のためコア機密業務には用いない。

短期（1～3 か月）

1. モデル非依存のルーティング層を導入し、最低 2 社の提供者を確保して提供者横断で業務を継続できる体制を構築する。
2. AI 事業者ガイドライン（第 1.2 版）のチェックリストを用い、AI 利用ポリシーに「外部モデルの可用性リスク・供給途絶時の BCP」を明記する。

中期（3～12 か月）

1. 高機密のコア業務については、ZDR・SOC2 Type II・ISO 42001 等を備えた特許特化ツールまたはオープンウェイトモデルの自社／プライベートホスティングを評価する。
2. 知財推進計画 2026・プリンシプル・コードの最終化を注視し、フロンティアモデルの可用性・主権を自社の知財・経済安全保障戦略に組み込む。

判断を変える閾値

1. Fable 5／Mythos 5 が米国内で復旧した場合 → 性能優位を活かしつつ、ZDR 不可の制約は残るため非機密業務に限定して再評価。
2. 復旧が 60 日以上長期化、または恒久中止が確定した場合 → Claude 系前提のワークフローを全面的に GPT-5.5／Gemini／オープンウェイトへ移行。
3. 日本政府がフロンティアモデルの安全性審査・供給保証に関する新方針を示した場合 → コンプライアンス要件を即時反映。

留意事項 (Caveats)

- 本件は 2026 年 6 月 13～15 日時点の進行中の事案である。停止の正確な法的根拠（輸出管理規則の具体条項）は政府が公表しておらず、技術的事実関係は今後変動し得る¹。
- 「Amazon／ジャシー通報説」は Wall Street Journal の報道に基づき複数メディアが引用しているが、Amazon は協議の詳細を共有しないとしており、一次的な確定情報ではない^{14,15}。
- Mythos 級モデルの保持期間の細部（フラグ付きデータの長期保持等）は二次報道と公式サポートページの本文（30 日後自動削除）が完全には一致しておらず、要確認である^{18,19}。
- ベンチマーク数値は提供者・媒体により出典と測定条件が異なる場合があり、比較は傾向の把握に留めるべきである¹³。
- IP 特化ツールのバックエンド LLM と Anthropic とのデータ保持契約は公開情報が限られ、採用前に個別の契約確認が必須である。

参考文献

文中の上付き番号は下記の文献番号に対応する。URL の最終アクセスは 2026 年 6 月 15 日。

1. Anthropic 「Statement on the US government directive to suspend access to Fable 5 and Mythos 5」
<https://www.anthropic.com/news/fable-mythos-access>
2. NBC News 「Anthropic suspends new AI models after government directive」
<https://www.nbcnews.com/tech/tech-news/anthropic-suspends-new-ai-models-fable-mythos-government-directive-rcna349901>
3. Fortune 「Anthropic disables Fable and Mythos AI models following U.S. government export ban」
<https://fortune.com/2026/06/13/anthropic-disables-fable-mythos-export-controls-national-security-threat/>
4. Quartz 「Anthropic disables Claude Fable 5 and Mythos 5 after U.S. export order」
<https://qz.com/anthropic-fable-5-mythos-5-export-control-directive-061226>
5. CyberScoop 「Anthropic disables new models after government calls them a national security concern」
<https://cyberscoop.com/us-government-anthropic-fable-5-mythos-5-export-controls/>
6. VentureBeat 「Anthropic blocks all public access to Claude Fable 5, Mythos 5 following US government order — what enterprises should do」
<https://venturebeat.com/technology/anthropic-blocks-all-public-access-to-claude-fable-5-mythos-5-following-us-government-order-what-enterprises-should-do>
7. TechCrunch 「Anthropic's Claude Fable 5 is a version of Mythos the public can access today」
<https://techcrunch.com/2026/06/09/anthropics-claude-fable-5-is-a-version-of-mythos-the-public-can-access-today/>
8. Anthropic 「Claude Fable 5 and Claude Mythos 5」
<https://www.anthropic.com/news/claude-fable-5-mythos-5>
9. Claude API Docs 「Introducing Claude Fable 5 and Claude Mythos 5」
<https://platform.claude.com/docs/en/about-claude/models/introducing-claude-fable-5-and-claude-mythos-5>
10. Anthropic 「Claude Mythos Preview」
<https://red.anthropic.com/2026/mythos-preview/>
11. Anthropic 「Project Glasswing」
<https://www.anthropic.com/project/glasswing>
12. Anthropic 「Claude Mythos」
<https://www.anthropic.com/claude/mythos>
13. The Decoder 「Anthropic releases Claude Fable 5 and Mythos 5 with major gains in coding and science」
<https://the-decoder.com/anthropic-releases-claude-fable-5-and-mythos-5-with-major-gains-in-coding-and-science/>
14. Yahoo! News 「Amazon Warning Triggered Anthropic's Shutdown of Claude Fable and Mythos Models」
<https://www.yahoo.com/news/politics/articles/amazon-warning-triggered-anthropic-shutdown-080733607.html>
15. The Next Web 「Amazon's CEO reportedly triggered the government crackdown that shut down Anthropic's most powerful AI」
<https://thenextweb.com/news/amazon-jassy-triggered-anthropic-fable-mythos-crackdown>
16. TradingView 「Amazon warning triggered US crackdown on Anthropic AI models: Reports」
<https://www.tradingview.com/news/cointelegraph:7c09ff76d094b:0-amazon-warning-triggered-us->

[crackdown-on-anthropic-ai-models-reports/](#)

17. Tony Reviews Things 「Amazon CEO Andy Jassy Triggered Anthropic Export Control Crackdown」
<https://www.tonyreviewsthings.com/amazon-ceo-jassy-triggered-anthropic-export-controls/>
18. MLQ News 「Microsoft Blocks Claude Fable 5 for Employees Over Anthropic's 30-Day Data Retention Policy」
<https://mlq.ai/news/microsoft-blocks-claude-fable-5-for-employees-over-anthropics-30-day-data-retention-policy/>
19. Claude Help Center 「Data retention practices for Mythos-class models」
<https://support.claude.com/en/articles/15425996-data-retention-practices-for-mythos-class-models>
20. Claude API Docs 「API and data retention」
<https://platform.claude.com/docs/en/manage-claude/api-and-data-retention>
21. MEDIANAMA 「Anthropic opens Mythos-class AI to the public with data retention」
<https://www.medianama.com/2026/06/223-anthropic-mythos-class-ai-public-data-retention/>
22. CNBC 「Anthropic confidentially files IPO prospectus with SEC, prepping Wall Street for landmark AI deal」
<https://www.cnbc.com/2026/06/01/anthropic-ipo-s1-prospectus.html>
23. The Next Web 「Anthropic's model shutdown just handed India's sovereign AI movement its strongest argument yet」
<https://thenextweb.com/news/india-sovereign-ai-anthropic-fable-suspension-debate>
24. AI Governance Lead (Substack) 「Inside the Fable 5 Shutdown: Reactions from AI Governance, Responsible AI, and Industry Leaders」
<https://aigovernancelead.substack.com/p/inside-the-fable-5-shutdown-reactions>
25. Open Legal Community 「AI が生成するコンテンツは先行技術となるのか？」
<https://openlegalcommunity.com/ai-generates-content-as-prior-art/>
26. Polymarket 「Claude Fable 5 restored for US customers by…？」
<https://polymarket.com/event/claude-fable-5-restored-for-us-customers-by-20260613193753196>
27. MarkTechPost 「Anthropic Disables Claude Fable 5 and Mythos 5 After US Government Order」
<https://www.marktechpost.com/2026/06/13/anthropic-disables-claude-fable-5-and-mythos-5-after-us-government-order/>